

勉脩

BEN SHU
變し 創り 光れ

2023. 10. 5
VOL.347 10月号

勉脩 努め修める・生涯学び
続ける

■愛し 自分を大切にし、他人を
思いやる

■創り 新しいことに積極的に挑
戦していく

■光れ 一人ひとりが社会に貢献
できる人間になる

発行制作
佐賀県立有田工業高等学校

■ 有工 HP

<http://www.education.saga.jp/hp/aritakougyoukoukou>
(↓QRコードはこち)



■9月号のトピックス

- ◆就職・進学試験始まる
- ◆デザイン科展 in 佐世保
- ◆防犯安全講話を開催
- ◆進路の窓
- ◆10月の行事予定（裏面）

■10月学校行事関連

- ◆体育祭練習
2日(月)～6日(金)
- ◆体育祭〈予備日9日(月)〉
8日(日)
- ◆体育祭代休
10日(火)
- ◆授業研究週間(学校開放週間)
16日(月)～20日(金)

- ◆薬物乱用防止講話
19日(木)⑥

- ◆芸術鑑賞
24日(火)⑤⑥

- ◆人権・同和教育講演会
26日(木)⑥

- ◆壮行式(駅伝、旋盤全国大会)
25日(水)

□資格・検定関連

- ◆日本漢字能力検定
20日(金)
- ◆第二種電気工事士筆記試験
29日(日)

◆就職・進学試験始まる

9月14日(木)6限目に、体育館で就職試験出発式が行われました。14日まで実施された校内面接指導も無事に終わり、16日(土)に就職試験本番を迎えることになりました。前日の15日(金)に就職試験のために出発する生徒もあり、約100名が就職試験に挑みます。また、就職試験だけでなく、進学試験も学校推薦型選抜入試や総合型選抜入試などが随時始まります。

出発式では、校長先生から「本番では想定していないことが起こるかもしれないが、落ち着いて対応すること。自信を持って『団体戦』で精一杯頑張ってきてほしい！」と熱いメッセージが送られました。最後に、3年学年主任から話があった後、生徒・職員全員で「エイエイオー！」と掛け声を合わせ、試験への気持ちを高めました。



就職試験出発式での様子

進路指導部からの様子

◆デザイン科展 in 佐世保を開催しました

デザイン科展in佐世保を9月16日(土)から18日(月・祝)の3日間、佐世保市の島瀬美術センター1階と中2階のギャラリースペースで開催しました。会場には、全日制と定時制の授業で取り組んだ作品を中心に20点以上展示し、佐世保市内を中心に3日間で1,200人を超える方々に足を運んでいただきました。

会場で開催した「オリジナル缶バッジを作ろう！」体験ワークショップでは、生徒も補助員として参加し、現役生らしい元気な様子で子どもたちの世話をしている姿を見ると、これが有工生のイメージになっていくのだと感じました。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



体験ワークショップでの様子

展示品していた作品

◆防犯安全講話を開催しました

9月7日(木)、防犯安全講話を本校体育館で実施しました。講師として伊万里警察署生活安全課長の野中義仁さんと伊万里警察署交通課の大川清孝さんをお招きし、SNSなどのインターネットを通じた問題と、主に自転車の交通事故などの現状を話していただき、生徒に関わる事故や問題の発生防止の意識啓発を行っていただきました。講話の内容はSNSを中心としたインターネットに関するトラブルについてのお話で、対面での会話と、LINEなどのSNSを通じてのコミュニケーションでは、言葉の与える印象や捉え方によっては意味まで大きく変化するため、相手への思いやりを持ってSNS等を利用することが重要だと説明していただきました。また、交通安全の講話では、自転車乗車時のヘルメット着用の重要性について説明があり、DVD視聴を通してヘルメット着用時と未着用時の頭に伝わる衝撃の違いを分かりやすく説明していただきました。

生徒たちは、自分の命を守るためにも通学などで自転車に乗る際は、ヘルメット着用の必要性を感じたようでした。



就職・進学試験情報

9月16日に就職試験が解禁となり、公務員を含め約100名の3年生が試験に臨みました。16日は3連休の初日でしたが、連休明けの19日までに約70名が受験しました。

夏休み中の応募前職場見学はリモート実施が減り、就職試験では、本校で実施したりモートでの面接が2社、適性検査が4社でした。オンラインでは、本校の専用教室等を活用し、お互いに配慮した環境で進めることができました。適性検査を含めて、2次試験や3次試験まで行う企業もあったことが今年度の特徴です。

更に求人数も増えましたが、生徒たちは皆、受験で精一杯実力を発揮してくれたと思います。

現在、学校には企業から結果を伝える電話や通知が届いているところです。また、受験を終えた生徒たちは、受験報告書の提出や企業へのお礼状書きをしています。

今後受験を控えている生徒たちも、進学試験についても、随時願書の準備や発送を進めています。

生徒の皆さんには、引き続き悔いのない進路実現を目指し、頑張ってほしいと思います。